

2020年1月10日

逗子市

住宅火災による死傷者増加  
救急出場件数111件減少

●火災件数

2019年中の火災件数は昨年比増減なしの8件でした。また、人口1万当たりの出火件数は1.3件となりました。

火災種別でみると建物火災8件（昨年比1件増）、その他の火災、車両火災、林野火災及び船舶火災はありませんでした。

●火災による死者発生

火災による死者は1名、4名が負傷し12世帯26名が被災しました。当市において死者の発生した火災は平成26年以来となります。

●火災予防の取り組み

消防本部では、今後も火災のない安全なまちづくりのために、町内会・自治会等が行う消防訓練及び火災予防教室等を通じて、防火対策の広報宣伝活動を行うとともに、住宅火災が増加傾向のため、住宅用火災警報器の未設置世帯に対する設置の働きかけの強化や、取付け支援制度を策定し住宅用火災警報器の適切な維持管理について周知徹底を図っていきます。

●救急出場件数減少

救急車が出場した件数は、3,283件で前年より111件減少しました。

これを1か月当たりにすると約274件、1日当たりにすると約9件となります。

搬送人員は、3,079人で前年より89人減少し、市民の約19人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

搬送人員を傷病程度別でみると軽症者1,133人（37%）、中等症者1,705人（55%）と軽症者及び中等症者が高い比率となっています。

消防本部では、本当に救急車を必要とする救急患者の利用を妨げないように、緊急性のない場合などは救急車を利用しないよう、今後も市民一人ひとりに協力と理解を周知してまいります。

【付属資料】

資料1：2019年中の火災状況について

資料2：2019年中の救急取扱状況について

本件に関するお問合せ先  
消防本部消防予防課 山田・上野  
電話：046-871-4326